

# 14 弓道競技実施要項

令和5年度

- 1 日 程 7月7日(金) 午後5時00分 審判員会議:鶴岡市朝暘武道館会議室  
 7月8日(土) 午前8時30分 開始式、矢渡し、近的競技、遠的競技、表彰  
 なお、7月8日が荒天の場合は、遠的競技を中止し近的競技に変え、各自4射ずつ10回(坐射)の40射を行う。

種別	種目	7月8日	種別	種目	7月8日
少年男子	近的	1・2・3・4・5回戦	成年男子	近的	1・2・3・4・5回戦
	遠的	1・2・3・4・5回戦		遠的	1・2・3・4・5回戦
少年女子	近的	1・2・3・4・5回戦	成年女子	近的	1・2・3・4・5回戦
	遠的	1・2・3・4・5回戦		遠的	1・2・3・4・5回戦

- 2 会 場 鶴岡市朝暘武道館弓道場 鶴岡市小真木原町2-1 TEL0235-29-1346

- 3 種別と種目・区分

種 別	種 目	区 分
成 年 男 子	近的及び遠的の	個 人 競 技
成 年 女 子		
少 年 男 子	総 合 競 技	
少 年 女 子		

- 4 競技区別及び規格

- (1) 個人競技

近的 (36cm 霞的、射距離28m、的中制・得点換算方式)

1立7分30秒以内とする。

各自4射ずつ5回(坐射)の20射を行う。

得点換算方法は、**近的1中を6点と換算**する。

遠的 (100cm 得点的、射距離60m、得点制、的の中心は地上97cm、傾斜15度)

1立6分30秒以内とする。

各自4射ずつ5回(立射)の20射を行う。

総合 種別ごとに近的と遠的の総得点により成績を決定する。

弓道競技規則第38条により高い得点からの中数を順次比較し、多い方を上位とする。

総得点と同じ場合は、近的競技にて1位を射詰競射で、2位及び3は遠近競射で決定する。

招集係の指示に従い、四ッ矢及び替矢(2本)を持って招集場所に集まること。

- 5 参加資格

- (1) 本連盟会員及び高校生あるいは有職少年で、本年度の登録を完了した者。
- (2) 成年の種別に参加する者は、2005年4月1日以前に生まれた者とする。
- (3) 少年の種別に参加する者は、2005年4月2日以降に生まれた者とする。
- (4) 年齢計算は2023年4月1日を基準とする。
- (5) 参加者数

種 別	地 区	チ-ム数	1チ-ム人数	計	合 計
成 年 男 子	県 選 抜	2	3	6	12
成 年 女 子	県 選 抜	2	3	6	
少 年 男 子	県 選 抜	2	3	6	12
少 年 女 子	県 選 抜	2	3	6	

- (6) 各種目とも同一選手をもって競技を行う。

- 6 審判規定 公益財団法人全日本弓道連盟弓道競技規則【平成28年4月1日改定】による。  
ただし、制限時間については特別国民体育大会弓道競技会に準じる。
- 7 表彰 (1) 成年の部  
イ 総合成績1位から3位まで、種別毎に賞状を授与する。  
ロ 総合成績1位(優勝)には男女毎に、「べにばな杯」を授与する。  
(2) 少年の部  
イ 総合成績1位から3位まで、種別毎に賞状を授与する。
- 8 選考 成年の部・少年の部(共通)  
(1) 総合成績「1位」及び「2位」となった選手を国体(東北総体)選手に自動で決定する。  
(2) これまでの錬成会・合宿の成績及び本大会の成績を勘案して選手1名を選考する。  
(3) これまでの錬成会・合宿の成績及び本大会の成績を勘案して補欠選手1名を指名する。  
(4) 国民体育大会・東北総合体育大会への出場選手は、7月8日(土)競技終了後に開催される選考委員会(山形県弓道連盟理事会)において決定し、(公財)山形県スポーツ協会に推薦する。
- 9 練習時間 遠的…… 7月7日(金) 自・午後3時 至・午後5時  
近的…… 7月7日(金) 自・午後3時 至・午後5時  
※ 練習時には、安全確保のため、各チームとも責任者が付添うこと。
- 10 申込み (1) 山形県弓道連盟強化部長は、「弓道競技参加申込書」【様式1】を各種別毎2部作成し、下記に送付すること。  
(2) 少年種別に参加する選手が所属する各学校弓道部顧問は、自校選手の「弓道競技参加申込書(認知書)」【様式2】を、下記に送付すること。
- 11 申込先 〒999-3784 東根市本町5-7  
山形県弓道連盟・強化部担当理事 橋本 久 宛 TEL 090-4630-9066
- 12 申込締切 参加申込書は、**6月23日(金)必着**とする。
- 13 参加料 本大会に参加する選手・監督は、次の参加料を参加申込書と同時に納入すること。  
(1) 成年 1,500 円 [ 参加料1,500 円(オリンピック募金250 円、スポーツ振興募金100 円を含む) ]  
(2) 少年 1,000 円 [ 参加料1,000 円(オリンピック募金170 円、スポーツ振興募金100 円を含む) ]
- 14 その他 (1) 遠的競技は小雨決行  
(2) 近的、遠的競技とも日本弓具を使用すること。  
(3) 会場でのゴミの分別収集にご協力下さい。(持ち帰りを原則とする)  
(4) 選手・役員全員について山形県弓道連盟で傷害保険に加入する。(大会期間中)  
※ 死亡650 万円、入院6,000 円/日、通院3,000 円/日(予定)

## 弓道競技参加申込書

種別 成年 男子・女子  
少年

区分	立順	称号 段位	氏名	年齢	生年月日	職業 学校名	学年	住所
A	1							
	2							
	3							
B	1							
	2							
	3							
監督								
監督								
連絡先(申込責任者)						TEL		
参加料				円×	名=計		円他	

- ※出場する各学校の顧問は、段位、氏名、年齢、生年月日、学校名、学年、住所を記入した本票を提出する。  
 ※少年選抜に選ばれた学校の顧問は、本票ではなく別途「弓道競技参加申込書(認知書)」を提出する。  
 ※本票と別に送金する少年参加料1人1,000円は、自校生徒を引率する監督を含め送金すること。  
 ※成年参加料1人1,500円とする。  
 ※【参加料は現金書留で送金すること。本票2部は郵送で送付すること。】  
 ※【送金のない場合は正規の受付としない。】

## 弓道競技参加申込書(認知書)

地区名

県選抜

学校名

	選手名	フリガナ	年齢	生年月日	学年	住所
少年男子						
引率者名						
勤務先 TEL ( )						
少年女子						
引率者名						
勤務先 TEL ( )						
<b>選手出場認知書</b>						
上記の選手は本校の生徒であって、標記大会に出場することを認める。						
令和5年6月 日						
学校長						
㊞						

※県選抜チームに入る自校の選手名のみを記入し、各学校毎に本票を申込先に送付すること。参加料は強化部が負担する。

※引率者は、自校の職員以外の者や保護者でもよい。